



Pascal Devoyon & 村田理夏子企画運営



DEVOYONS' VILLAGE/ドゥヴアイヨンスヴィレッジ

秋の村公開レッスン 『聴講生募集』



日時:2017年10月1日(日)

会場:B-tech ジャパン スタジオ東京(虎ノ門)

聴講料:1日あたり1000円(公式サイトより事前予約必須)

*レッスンは通訳が付きます。

*受講生はそれぞれ Devoyon, 村田のレッスンを同じ曲で1度ずつ受けます。

まず Devoyon がこれから目指すべき主なポイントをしぼり、それを村田が引き継ぎより具体的に進めていく流れです。

レッスンスケジュール

(*午前中は非公開レッスンですのでご注意ください。)

10月1日	氏名	作曲家	曲目	担当講師
午前中	非公開レッスン			
13:30-14:30	岸明日香	Ravel	道化師の朝の歌	Devoyon
14:35-15:35	市村ひかり	Schumann	謝肉祭 (1曲目~返事まで)	Devoyon
15:45-16:35	岸明日香	Ravel	道化師の朝の歌	村田
16:40-17:30	市村ひかり	Schumann	謝肉祭 (1曲目~返事まで)	村田

【お申し込み、お問合せ】

www.rikakomurata.com/Rikako/villagetop.html

協力:(株)B-tech Japan

Pascal DEVOYON(パスカル ドゥヴァイヨン)

数々の国際コンクール入賞に加え、1978年のチャイコフスキー国際コンクールでは、フランス人ピアニストとして過去最高位となる第2位を獲得。レパートリーは多彩で幅広く、世界各地での演奏会はいずれも絶賛を博す。夫人である村田理夏子とピアノデュオを組み、本格的に活動を開始。これまでに3枚のCDをリリースし、「レコード芸術」特選、準特選を相次いで受賞。音楽之友社より出版された著書〈ピアノと仲良くなれるテクニック講座〉〈ショパンエチュードの作り方作品10〉〈ショパンエチュードの作り方作品25〉(全村田理夏子訳)は大好評を博している。

パリ高等音楽院(コンセルバトワール)教授を経て、現在ベルリン芸術大学教授、英国王立音楽院(ロイヤルアカデミー)客員教授、桐朋学園大学特任教授、および Music Alp 夏期国際音楽アカデミー(フランス)の芸術監督を務める。核心をついた丁寧かつ熱心な指導法には定評があり、教えを乞う者が後を絶たない。2003年より8年間ドミニク・メルシ氏の後任として、ジュネーヴ音楽院教授も務めた。2001年、フランス政府よりフランス芸術文化勲章“シュヴァリエ”を、2014年英国王立音楽院より名誉会員称号を受賞。コンサートイマジン所属アーティスト。

村田理夏子(むらたりにかこ)

東京藝術大学卒業。ドイツ政府給費留学生(DAAD)としてベルリン芸術大学に留学、パスカル・ドゥヴァイヨンに師事。ポルト国際コンクール3位をはじめ相次ぐ成功をおさめ、多数の奨学金を授与される。同大学を満場一致の最高点で首席卒業後、国家演奏家資格を取得。

ベルリンフィルハーモニーホールにおけるベルリン交響楽団(Das Sinfonie Orchester Berlin)とのデビュー公演(1998)は絶賛を博し、以後同ホールにおける協奏曲公演は25回を超えレパートリーは数十曲に及ぶ。

ドゥヴァイヨンとピアノ・デュオ活動を本格化。世界各地から招待を受け、ベルリンでは800席が即日満席となるなど注目度は高い。

2003年、30歳という若さでベルリン芸術大学講師に就任。現在はベルリン芸大講師、MusicAlp 夏期国際音楽アカデミー講師として後進の指導にあたる。日本では MessageFromBerlin と題したプライベートレッスンシリーズを行う一方で、ドゥヴァイヨン著〈ピアノと仲良くなれるテクニック講座(音楽之友社)〉〈ショパンエチュードの作り方(同上)〉の翻訳を担当するなど、その活動は幅広い。コンサートイマジン所属アーティスト。